

奈良市中学校合同生徒会リーダー研修会 アンケート（学生用）集計結果

集計：奈良教育大学大学院 谷垣 徹

①あなたは何回生ですか？

- 1回生 【4人】
- 3回生 【1人】
- 4回生 【1人】
- 大学院1回生 【2人】



②研修会の開催時期（夏期休業中、中頃）はどうでしたか？

- ちょうどいい。
- よき。
- もう少し早い方がいいかもしれない。（お盆の直前過ぎるかと…）
- 適切でした。
- ちょうど良いと思います。できるなら1学期中でもいいと思います。（中3生は受験勉強があるので。）
- 学生にはちょうどよい。生徒会活動に活かすのであれば、冬ごろの方がいいと思う。遅い。
- 生徒会役員として、知識や自覚を持ち出している頃で、ちょうど良かったと思う。
- 今回からこの研修会の事務局をいじめ防止生徒指導課が担当してくださり、ストップいじめなら子どもサミットとの連携が深まったように思う。そこで、リーダー研修会といじめサミットの時期を逆転させてはどうかと思う。このリーダー研修会では、各学校の活動交流やリーダーシップ向上を図る講座で得た学びを通して今後の生徒会活動に活かすことを狙いとしているが、多くの学校が秋に改選をするとのことで、改選後の冬休み時期に開催する方が、効果があるのではないかと考えた。（もしくは生徒会リーダー研修会を夏冬の2回開催にするなども、ありがたいと思います。昨年度、大阪市の生徒会研修会にも関わりましたが、冬休みの開催でした。）

③今回5回目となった「奈良市中学校合同生徒会リーダー研修会」という企画についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- 自分の意見を伝えようとしていてえらいなと思った。
- すばらしい。
- 生徒会間の良い情報交換の場となっていたと思う。もう少し生徒たちにハングリー精神があるともっと活発な話し合いになったと思う。企画までするのも思考を具体化できてよかった。

- 生徒会役員ということもあり、みんなが意見を出してくれて、とても楽しく参加できました。
- 同じ市内デモしていることは様々で、最先端のことだということがわかり、勉強になった。
- 自分の学校での活動ばかりの生徒会役員の子達にとって、多幸と、生徒会としてかわりを持てることはとてもよいことだと思う。
- 生徒同士、悩みを共有できて安心したり喜んだり、新たなアイデアを生み出すきっかけになりそうでよい取り組みだと思った。年間通じて継続してできたらよりよいと思う。前回からどう変わったかなど。学生にとっても、将来教員になった際に役立つ情報がたくさん得られ、有意義な時間だった。
- 今回は例年と違って、学校紹介をグループで行ったことが良かったと感じました。前でプレゼンテーションする形は確かに全校の活動を知れますが、一方的な発表に終わっていました。今回のような形では、疑問に思うことがあれば質問するなど、双方向的なやり取りが多く見られ、より積極的に関わっていたと思います。

③今日のあなたの班の生徒の様子はどうでしたか。

- みんな素敵な魅力を持っていて、一生懸命な姿がかっこよかったです！
- 修士緊張している子もいた。→アイスブレイクのタイミングで我々がもう少し盛り上げることができたらよかったなと公開・反省しています…。積極的に話を進めてくれる子もいた。活発に意見も出してくれた。声がどうしても小さい子がいて聞きづらいときがあった。→緊張のせい…？
- 最初は緊張しているようで口数も少なかったですが、最後には素を出してくれるようになりました。
- 全員、中学生とは思えないくらい大人でしっかりしていた。協力して一つのことを成し遂げるのがとても上手だった。常に会話が途絶えない明るい雰囲気でした。
- 最初は非常に緊張していたがよく意見や感想を出し合っていたとおもう。自分の意見をいうだけでなく、他人の意見を受けてなにかしらのリアクションをできていたことがよかった。
- 最初は緊張気味だったが、様々な活動をする中で、意見も多く述べられていたし、役割分担も行うことができていた。最後には笑顔も増えた。
- 今年は例年に比べ、おとなしい子が多い印象でした。全体でのアイスブレイクだけでなく、グループでのアイスブレイクにも力を入れるべきであったと反省しています。班内の緊張のほぐし方が活動にも大きく影響するので、次回はその点もより意識したいです。

④本日の研修について、良かった点や改善点、あなたの感想や考えを書いてください。

- なし。
- 良い点：内容の濃さ 改善点：集合時間の早さ
- 互いの生徒会の活動を紹介しあうことで生徒会の良い活動が広まってとてもよかった。グループ内の進行役は大学生がやってもいいとは思いますが、生徒に任せても良いと思う。企画については、とても有意義な時間を過ごすことができたが、時間が足りなかった。もう少し詳しく話し合いたかった。

- みんなで協力して、発表できてよかった。
- 各研修はもう少し時間が取れればと思った。
- アイスブレイクの時間をもう少し取り、チームでのコミュニケーションを最初にとっておくべきだった。毎年思うがやはり午後一の企画時間が短い。午前のおわりから取り組むのはどうか。せっかくの機会だが話を深められず残念に思う。また、より細かなタイムスケジュールを配布したり明示することで、より時間を意識して取り組むことができると思う。スピーチについては実践の場があるのがとてもよかった。
- 3部に分かれていることで、活動に飽きることなく1日を過ごせた。
- 今回は生徒会活動の企画立案がメインの活動でした。どの班も面白い企画を作ってくれていましたが、例えばみんなで創った企画の中でどれか一つを実際に奈良市として市全体の取り組みとしてやってみよう！という前提があれば、もっと積極的になれたかな？と感じました。そう考えると、1年目に奈良市全校での取り組みを考えたワークが、とても印象的です。（全校が参加できない現状で）市全体の取り組みにするのは難しいと思いますが、どの学校からも多くの引率の先生が来て下さっているので、先生方とも連携して、合同生徒会が一体となった企画実施に至ればいいなと感じました。

⑤研修の運営に参加したことは、あなたにとってどうでしたか？感想やご意見、その他改善点などあればご記入ください。

- とてもためになりました！！
- 中学生からいろいろ学べた。
- 大学生として中学生に関わることができる機会はとても少ないので、とても貴重な体験が抱き他。雑弾力が足りず、班の子達に上手に話を振ることができなかつた。（上にも記入したように、生徒に役割をもっと与えても良いと思う。）時間の配分はもう少し考えてもいいかもしれない・・・活動の時間をもう少し長くして、できるだけ生徒が考えて意見を言えると良いと思う。ただ、私がどこまで意見したり、場を回したりしていいのかいいのかが私個人としては難しかった。
- 参加で着てよかったです。とても勉強になりました。
- 将来中学校の教員となったとき、生徒会に注目したりサポートしたりできる予備知識を得ることができた。自身のコミュニケーション力の不足を感じたので、改善していきたいと思った。
- 毎年いろんなことを感じ、学ばせていただいています。ここ2年ほど参加学生での情報共有や準備が不足しているなど反省しています。1年目は九鬼先生が学生に対して実際にアクティビティや模擬ワークをして下さりましたが、そのように学生だけで実際に練習してみる必要があると感じました。限られた時間の中で生徒の意見を最大限引き出し、生徒の意見で形にする「ファシリテート」のスキルは、学生に有用で、必要なスキルだと思います。せっかく学べる機会だからこそ、それを無駄にすることなく、事前準備もしっかりしたいと思いました。次回への反省点とします。